

産業廃棄物処理計画書

平成26年 6月 27日

兵庫県知事殿

提出者 〒 656-0595
 住所 兵庫県南あわじ市賀集823番地
 氏名 株式会社 森長組
 代表取締役 森長義
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0799-54-0721

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 森長組
事業場の所在地	兵庫県南あわじ市賀集823番地
計画期間	平成26年4月1日から平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	0611 一般土木建築工事業
②事業の規模	元請完成工事高 5,194,655 (千円)
③従業員数	226名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物の発生 ↓ 廃棄物の種類に応じた収集運搬業者に委託及び、自社運搬 ↓ 廃棄物の種類に応じて登録業者の中から処理委託 ↓ 中間処理及び、最終処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
<p style="text-align: center;">社 長 ↓↑ 安全環境部 → 《行政》申請・報告 ↓↑ 各 部 門 長 ↑ 各部門 (土木・建築・海洋・事務・資材センター・津名RP)</p>	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 発生抑制のための工法・資材、部材のPC化、ユニット化の実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 使用材料の工場加工・組立、再利用・転用、梱包の簡素化を推進。		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラ、木くず、汚泥、繊維、混合廃棄物等 廃棄物の発生場所毎に、種類・数量を考慮して分別を行う。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の種類毎に、発生場所での分別を進める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自社の中間処理施設に排出し、リサイクルを行う。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) これからも自社の中間処理施設に排出し、リサイクルを推進する。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 当社の産業廃棄物処理業者名簿に登録されていない処理業者を使用する場合、安全環境部は、情報の収集・現地調査等チェックリストにより実施し、内容の確認を行い、登録可否の決定を行う。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り。	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 許可書の有効期限の到来に伴い、登録委託業者の事業内容の確認を行ってから契約を行う。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

平成25年度 廃棄物排出(実績)種類別集計 (多量用)

・排出量

排出量	阪神北	北播磨	西播磨	丹波	淡路	合計	
・がれき類	50		1,645	138	8,035	9,868	
・木くず		30	24	80	65	199	
・廃プラ					170	170	
・繊維くず					0	0	
・ガラス・陶器くず					42	42	
・汚泥					6	6	
・混合廃棄物(管)	33	10	1			44	
・金属くず					15	15	
・廃油					1	1	
・廃石綿							
合計	83	40	1,670	218	8,334	10,345	

※津名R Pでの中間処理量 748 t 再生砕石使用量 442 t

・処理委託量

排出量	阪神北	北播磨	西播磨	丹波	淡路	合計	目標
・がれき類	50		1,645	138	8,035	9,868	9,500
(再生利用委託量)	50		1,645	138	6,858	8,691	8,500
・木くず		30	24	80	65	199	200
(再生利用委託量)		30	24	80	65	199	200
・廃プラ					170	170	200
(再生利用委託量)					170	170	200
・繊維くず						0	0
(再生利用委託量)						0	0
・ガラス・陶器くず					42	42	45
(再生利用委託量)					42	42	45
・汚泥					6	6	5
(再生利用委託量)					6	6	5
・混合廃棄物	33	10	1		0	44	50
(再生利用委託量)	33	10	1		0	44	50
・金属くず					15	15	0
(再生利用委託量)					15	15	0
・廃油					1	1	0
(再生利用委託量)					1	1	0

総処理量合計 10,345 t

再生委託量 9,168 t

自社中間処理量 748 t

最終処分量 429 t

※ 赤字は優良処理業者委託量

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

- ・ 現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
排出量	9,868 t	199 t	170 t	0 t	15 t
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚泥	混合廃棄物	廃油
排出量	0 t	42 t	6 t	44 t	1 t

- ・ 計画 目標

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
排出量	9,500 t	200 t	200 t	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚泥	混合廃棄物	廃油
排出量	0 t	45 t	5 t	50 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

- ・ 現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
自ら再生利用を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚泥	混合廃棄物	廃油
自ら再生利用を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

- ・ 計画 目標

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
自ら再生利用を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚泥	混合廃棄物	廃油
自ら再生利用を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

- ・ 現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
自ら熱回収を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚泥	混合廃棄物	廃油
自ら熱回収を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

計画 目標

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
自ら熱回収を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚 泥	混合廃棄物	廃油
自ら熱回収を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

・ 現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚 泥	混合廃棄物	廃油
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

計画 目標

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚 泥	混合廃棄物	廃油
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

・ 現状 前年度（平成25年度）実績

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
全処理委託量	9,868 t	199 t	170 t	0 t	15 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	24 t	0 t	0 t	0 t
再生利用業者への処理委託量	8,691 t	199 t	170 t	0 t	15 t
認定熱回収業者への処理委託数量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚 泥	混合廃棄物	廃油
全処理委託量	0 t	42 t	6 t	44 t	1 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	1 t	0 t
再生利用業者への処理委託量	0 t	42 t	6 t	44 t	1 t
認定熱回収業者への処理委託数量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

計画 目 標

産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラスチック類	繊維くず	金属くず
全処理委託量	9,500 t	200 t	200 t	0 t	0 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
再生利用業者への処理委託量	8,500 t	200 t	200 t	0 t	0 t
認定熱回収業者への処理委託数量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず	汚 泥	混合廃棄物	廃油
全処理委託量	0 t	45 t	5 t	50 t	0 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
再生利用業者への処理委託量	0 t	45 t	5 t	50 t	0 t
認定熱回収業者への処理委託数量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t